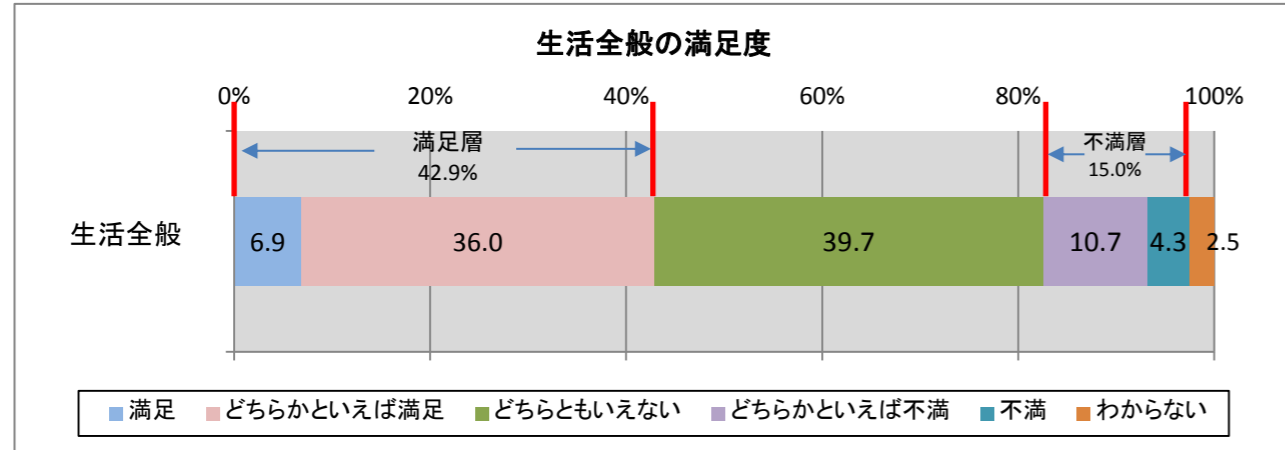


# 平成24年度 県民意識調査結果概要

## 1 県民生活の満足度

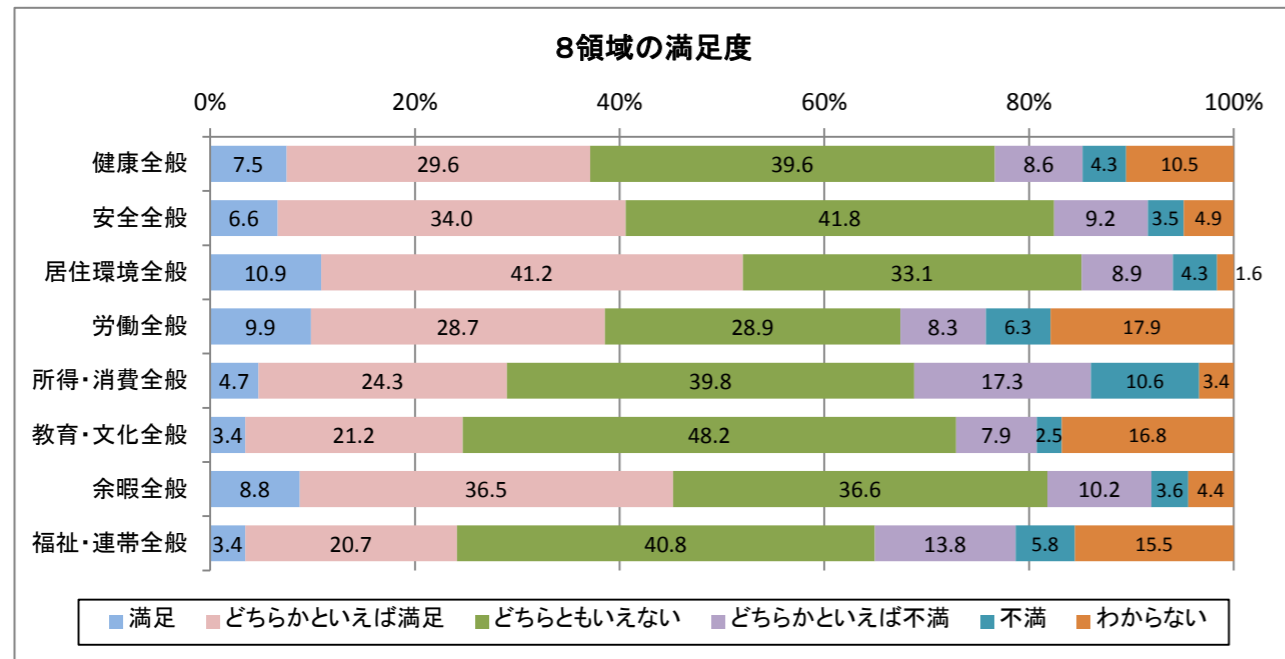
### ◆ 生活全般

- ・県民の4割超(42.9%)が満足層である。
- ・不満層は15.0%である。



### ◆ 領域全般

- ・8領域すべてにおいて満足傾向である。【満足傾向(プラス値)とは:満足層の比率>不満層の比率】
- ・最も満足層の比率が高い領域項目は、「居住環境全般」(52.1%)である。
- ・満足傾向にはあるが満足層・不満層が拮抗しているのは、「所得・消費全般」である。



### ◆ 個別項目(35項目)

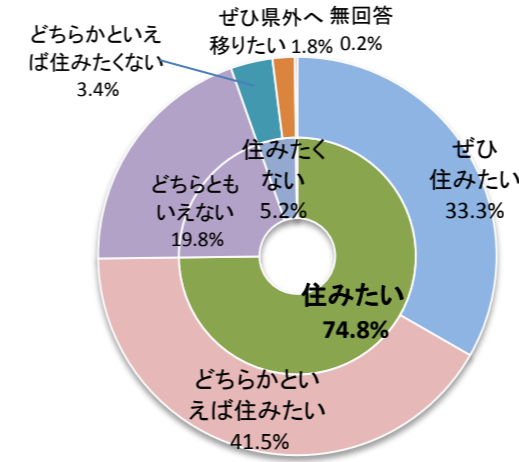
- ・最も満足層の比率が高い項目は、「住宅」(63.6%)であり、次いで「自然環境」、「日常医療」、「ごみ・生活排水処理」の順となっている。この4項目が5割を超えている。
- ・最も不満層の比率が高い項目は、「公共交通機関」(53.2%)であり、次いで「物価」となっている。この2項目が5割を超えている。

## 2 主要な事項についての県民選好度(1)

### 県民の意識

#### ◆ 定住意識

- ・県民の4人に3人が「住みたい」意向である。



### 本県のよいところ(複数回答)

- 1位 自然環境に恵まれている(86.3%)
- 2位 自然災害が少ない(61.3%)
- 3位 大気汚染や水質汚濁が少ない(35.1%)

### 本県のよくないところ(複数回答)

- 1位 市街地に活気がない(56.9%)
- 2位 魅力ある雇用の場が少ない(53.3%)
- 3位 通勤・通学に不便(34.0%)

### 「豊かさ」のイメージ(複数回答)

- 1位 心身の健康(55.5%)
- 2位 快適な居住環境(39.4%)
- 3位 時間的なゆとり(37.6%)

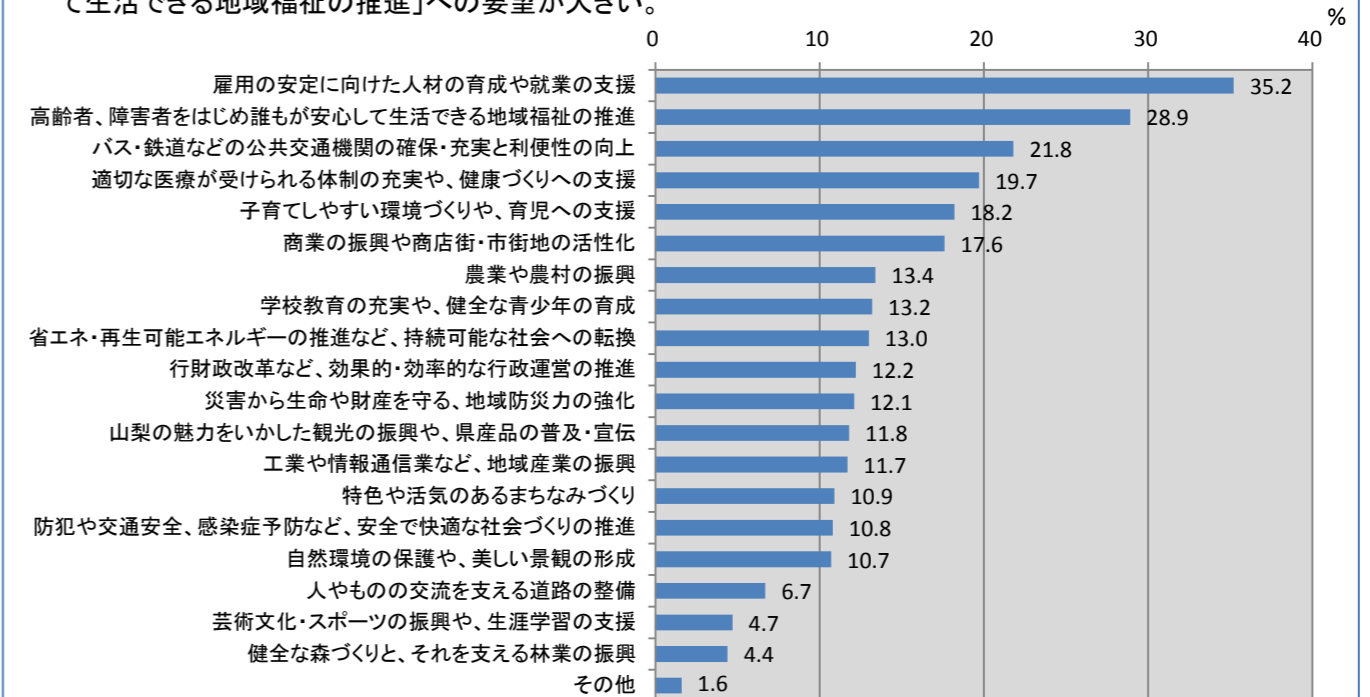
### きずな・コミュニティ意識の変化(複数回答)

- 1位 家族や親せきと過ごす時間をより大切に(48.3%)
- 2位 近所同士の支えあいの気持ちが強く(29.5%)
- 3位 遠くの家族や親せきとの連絡を密に(29.3%)

### 行政施策についての要望

#### ◆ 最も力を入れてほしい施策(複数回答)

- ・「雇用の安定に向けた人材の育成や就業の支援」が最も高く、次いで「高齢者、障害者をはじめ誰もが安心して生活できる地域福祉の推進」への要望が大きい。



### 公共施設整備の要望

#### ◆ 整備を希望する公共施設(複数回答)

- 1位 日常生活でよく利用する道路(40.9%)
- 2位 公共交通機関(バスや鉄道)(28.3%)
- 3位 高齢者福祉施設(26.7%)

### 公共施設整備の要望

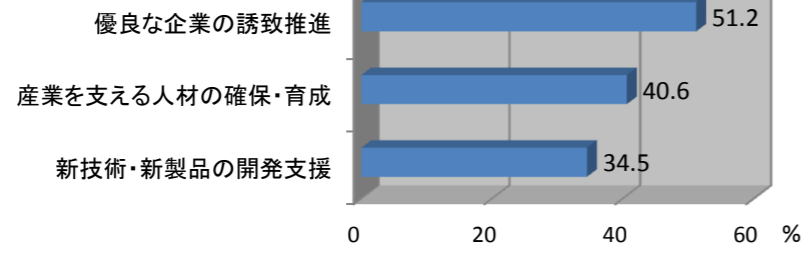
#### ◆ 期待する山梨県の将来像(複数回答)

- 1位 自然(69.7%)
- 2位 やすらぎ(38.9%)
- 3位 安全(37.5%)

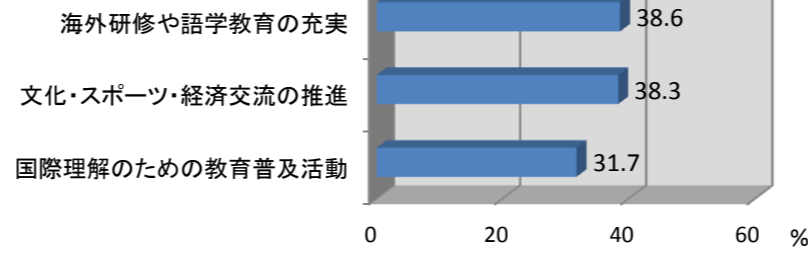
2 主要な事項についての県民選好度(2)

主要な課題・施策についての要望など(複数回答) ※上位3項目までを記載

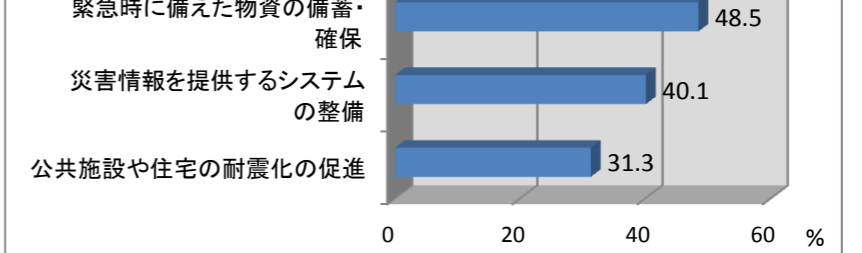
地域産業の振興に関する要望



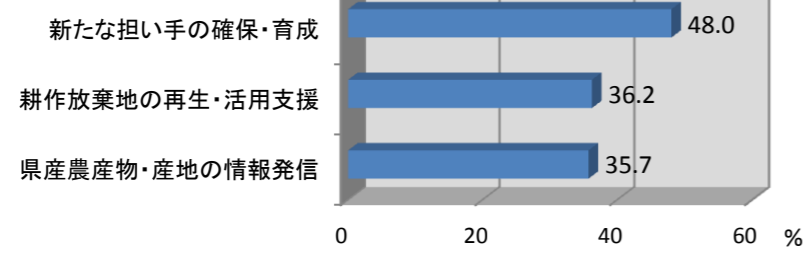
国際交流推進等のため必要なこと



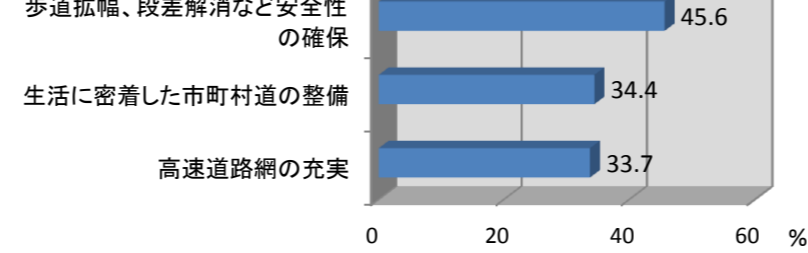
防災・災害対策に関する要望



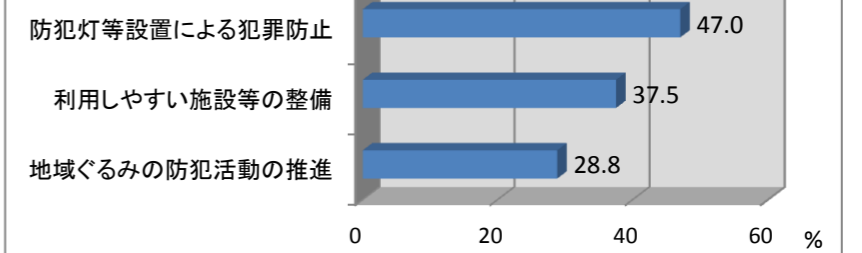
農業の振興に関する要望



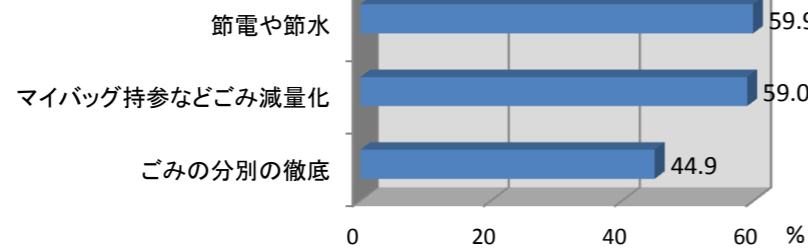
充実が必要な交通施策



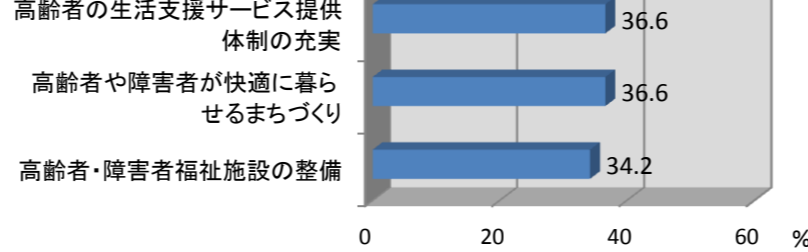
安全・快適な社会づくりに関する要望



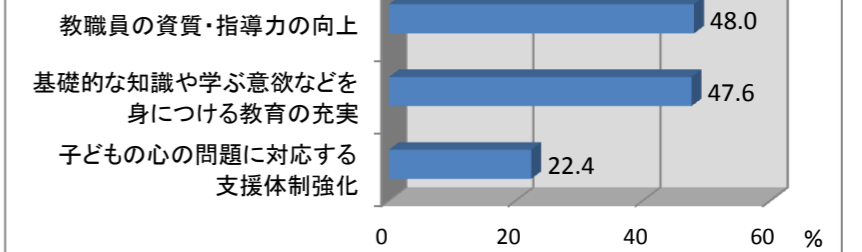
環境の保全(日常生活で心がけていること)



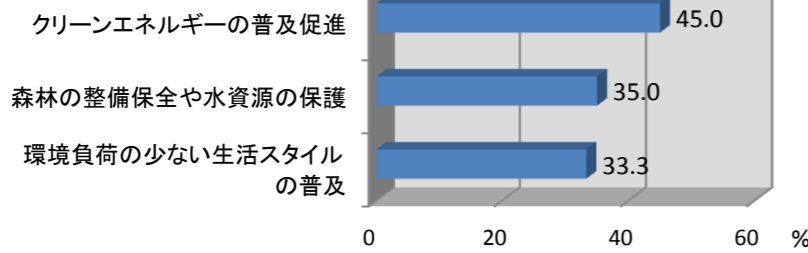
地域福祉の推進に関する要望



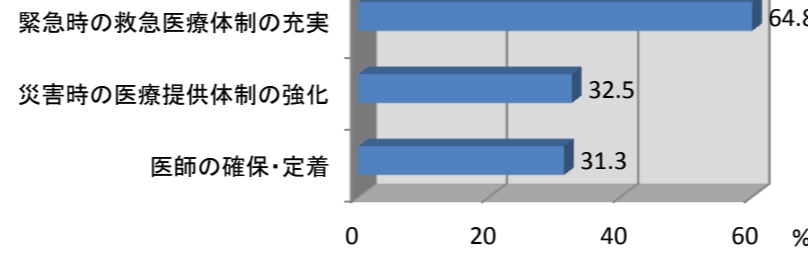
学校教育に関する要望



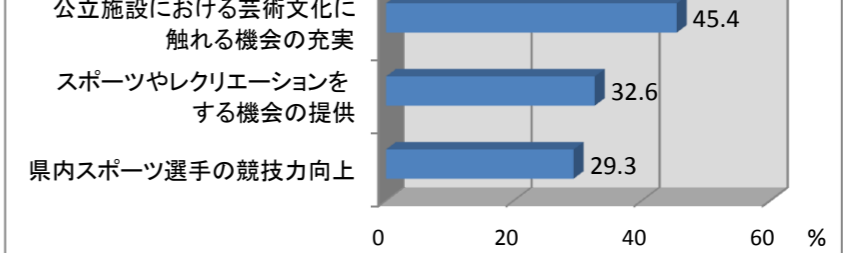
環境の保全に関する要望



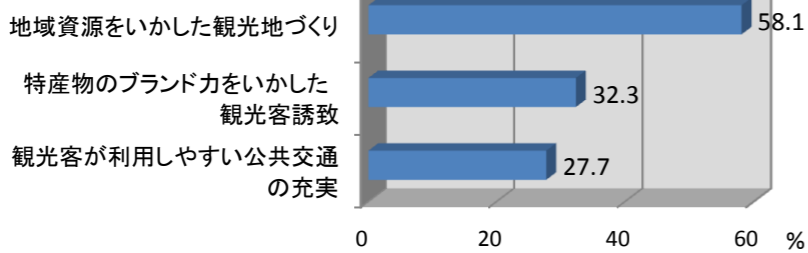
保健医療に関する要望



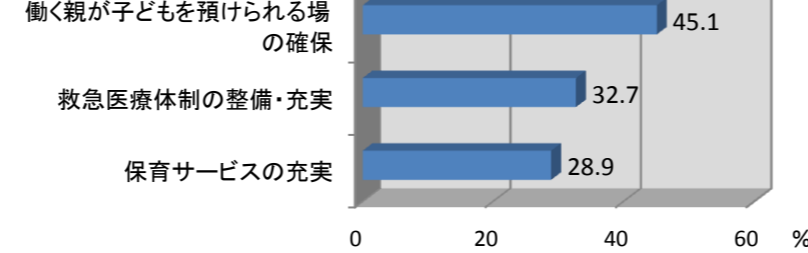
文化・スポーツ・生涯学習に関する要望



観光振興のため必要なこと



子育て支援に関する要望



定住人口の確保に関する要望

